



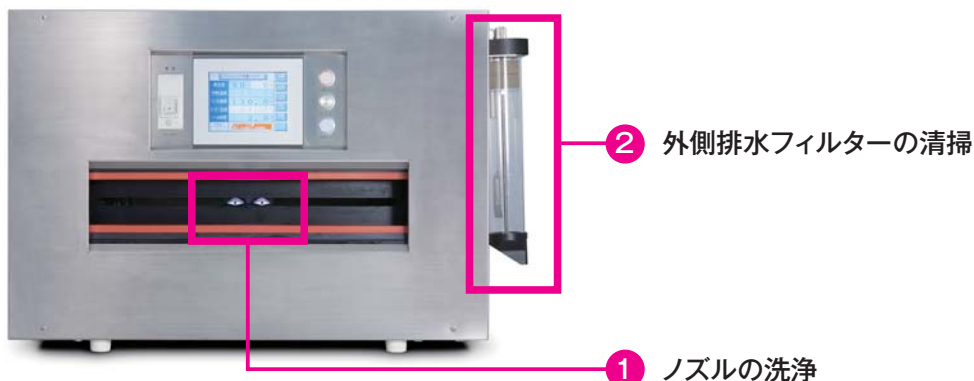
# 使用後の清掃方法



警告

- ・安全の為、手袋などで手を保護し、ケガなどに十分に注意し作業を行ってください。
- ・部品の交換や調整を行う際には、必ずメインスイッチの電源を切り、電源コードを抜いてから作業を行ってください。事故、けがの原因となります。十分に注意して作業を行ってください。また、やけどの原因となりますので、ヒーターまわりの作業時には、必ずヒーター部の温度が下がっていることを確認してから行ってください。取扱説明書を熟読の上、作業を行ってください。

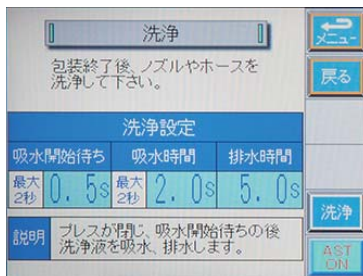
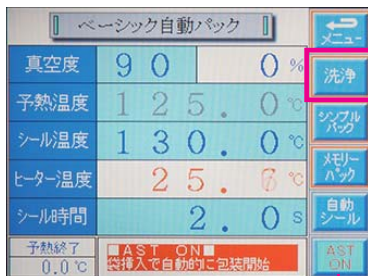
※使用後は毎回、下記の清掃を行ってください。



## 1 ノズルの洗浄

### ① 操作画面を「洗浄」モードにします。

操作画面の「洗浄」ボタンを押す。



※「AST」をONにすることで袋を差し込むと自動的にスタートします。

### ② 幅狭で長めの袋に、1/3程度のお湯を入れ、真空バックと同じ要領で洗浄作業を行います。



①ぬるま湯の入った袋をセットする。



②プレスが閉じたら、すぐに袋の底を上を持ち上げ、水を吸引させ、吸水が終わったら、すぐに袋を下げる。(上げたままだと水がこぼれる。)



③本体右側の排水フィルターから、汚れたぬるま湯が排水される。  
(水がきれいになるまで、①～③を繰り返す)

※洗浄の際は、吸水したぬるま湯が排水されるので、排水量に合わせた容器を用意してください。



## 2 外側排水フィルターの洗浄

### ① 外側排水フィルターの洗浄

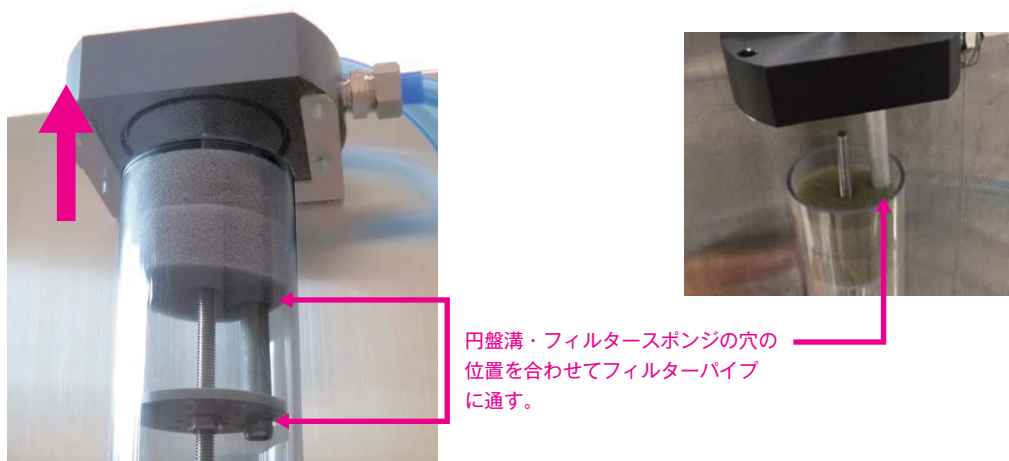


- ① 付属のレンチで外側排水フィルターの上のフィルター締付ナットを外す。
- ② 透明管、フィルタースポンジ、ステンレスシャフト等を取り外す。
- ③ 取り外した部品 (透明管、フィルタースポンジ (2個)、ステンレスシャフト) を洗浄する。
- ④ 洗浄した部品の水気を取り、十分に乾燥させる。

※フィルタースポンジは十分に乾燥せず組立てを行うと、カビが発生することがあります。

### ② 外部排水フィルターの組み立て方法

- ① フィルタースポンジ2個の穴に合わせた状態で重ね、大穴の方にフィルターパイプを通す。
- ② 透明管をフィルター下部の円盤溝にセットする。
- ③ ステンレスシャフトをフィルタースポンジの中央の穴に通す。



- ④ フィルター下部を下から上へ押し上げながら、フィルター締付ナットを、付属のレンチで十分に締める (締めすぎに注意)

・真空度が上がらない場合は、排水弁のズレ、汚れ、フィルタースポンジのかみ込みを確認してください。

## 3 吸引部・ノズル、本体の清掃



- ① 吸引部や耐熱プレススポンジ等が汚れていたら、濡れた不織布等で汚れをきれいに拭き取る。
- ② ノズルやヒート線<sup>\*</sup>も同様に汚れをきれいに拭きあげアルコール製剤を噴霧する。
- ③ 本体も同様に汚れをきれいに拭き上げる。

※ヒート線を清掃の際は、温度が下がっていることを確認してから行ってください。